

就農研修（中級）開催要領

福島県農業総合センター農業短期大学校

1 目的

県内への新規就農者又はこれから県内への新規就農を目指す方が、農業で生計を立てるために必要な栽培技術等の専門知識の習得を目指します。

2 主催及び開催場所

福島県農業総合センター農業短期大学校（福島県西白河郡矢吹町一本木446番地1）

※詳しい開催場所（校内案内図）は、受講可通知とともに郵送します。

3 研修内容

(1) 必修科目

開業・農地・税務等、農作業安全・GAP、病虫害及び農薬、青年等就農計画、農業経営、農業者講話、スマート農業、土壌肥料、鳥獣害対策

(2) 選択科目

水田、野菜、果樹、花き、畜産、有機農業（各科目は基礎知識を取り扱います。）

※詳しくは別表（日程及び内容）を御覧ください。

4 受講対象者

原則として令和7年4月1日現在の年齢が65歳未満の者であり、次の各項のいずれかに該当する方

(1) 福島県内で農業により生計を立てようとしている方

(2) 農林事務所が受講を勧める方

5 定員

15名

※定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定しますので御了承ください（先着順ではありません）。

また、受講の可否については申込者全員に、郵送にてお知らせします（募集期間終了後10開庁日程度）。

6 募集期間

令和7年4月1日（火）～4月14日（月）午前中必着

※申込期間外に受講願書が届いた場合は、受講願書を受理することができない場合があります。

7 申込方法

受講願書（様式1）及び受講調書（様式2）に必要事項を記入し、農業短期大学校へメール、ファクス、郵送または持ち込みにより、直接お申し込みください。

なお、申込期限は必着ですので、期日には余裕を持ってお申し込みください。

※メール、FAX、郵送でお申し込みされた場合、受講願書が当校に届いているか、

下記の電話まで御確認くださいますようお願いいたします（受付時間：平日8：30～17：15）。

確認の電話をされず、当校に受講願書が届かなかった場合は、受講願書を受理することができません。

8 受講料

無料

9 持ち物

筆記用具、スリッパ（内ばき）、天候に応じた作業ができる服装、（必要に応じて飲み物）。
その他、必要な場合はその都度お知らせいたします。

10 参加申込・問い合わせ先

福島県農業総合センター農業短期大学校 研修部

〒969-0292 福島県西白河郡矢吹町一本木 446 番地 1

電話 0248-42-4114

FAX 0248-44-4553

E-mail noutan.kensyuu@pref.fukushima.lg.jp

11 その他

研修中に撮影する写真は、広報資料に用いる場合があります。

表 令和7年度就農研修（中級）日程及び内容（令和7年3月3日現在、随時変更になる場合あり）

月日	時間	科目	内容
5月14日（水）	10:00～10:30	開講式・オリエンテーション	研修を受講するにあたっての留意事項等
	10:30～12:00	開業・農地・税務等の基礎知識	開業に必要な手続きや基礎的な知識
	13:30～15:30	畜産第1回	家畜のライフサイクル
5月16日（金）	10:00～12:00	果樹第1回	果樹の生産現状と生産概況について
	13:30～15:30	花き第1回	国内の花きの生産状況及び花きの消費形態、花きの種類・品種と名前、コギクの挿し芽作業体験（実技）※
5月20日（火）	10:00～12:00	野菜第1回	トマト栽培の基礎、ほ場での栽培指導等※（トマト中心に初期管理等）
	13:30～15:30	水田第1回	水田雑草、ロボットトラクタによる作業能率向上及び効果の検証結果について※
5月21日（水）	10:00～12:00	畜産第2回	乳用牛の飼養管理
5月23日（金）	10:00～12:00	土壤肥料第1回	内容調整中
	13:30～15:30	農作業安全・GAP	農作業事故の現状と課題、未然に防ぐための考え方
5月27日（火）	10:00～12:00	野菜第2回	キュウリ栽培の基礎、ほ場での栽培指導等※（キュウリ中心に初期管理等）
	13:30～15:30	水田第2回	麦類、GAP、種苗法の一部改正について
5月28日（水）	13:30～15:30	畜産第3回	肉用牛の飼養管理、畜舎見学
6月3日（火）	10:00～12:00	果樹第2回	モモ、リンゴ、ナシ、ブドウの管理作業等について
	13:30～15:30	花き第2回	花きの成長・開花と環境、コギクの定植作業（実技）※
6月4日（水）	10:00～12:00	有機農業第1回	有機農業の基礎知識、ぼかし肥づくり
6月10日（火）	10:00～12:00	畜産第4回	飼料作物
6月11日（水）	10:00～12:00	病害虫及び農薬	主要病害虫防除の考え方、農薬使用の基本等
6月12日（木）	10:00～12:00	土壤肥料第2回	内容調整中
6月13日（金）	10:00～15:00	有機農業第2回	水稻の有機栽培（及び郡山市内の有機栽培ほ場の視察）
6月24日（火）	10:00～12:00	野菜第3回	野菜生産の現状、各品目栽培ポイント、必須要素等※
	13:30～15:30	水田第3回	大豆栽培の基礎、斑点米カメムシ類について
6月25日（水）	10:00～12:00	土壤肥料第3回	内容調整中
	13:30～15:30	青年等就農計画	農地取得のためのポイント、認定新規就農者の概要等
7月8日（火）	10:00～12:00	果樹第3回	モモ、ナシ、ブドウの収穫期の判定について
	13:30～15:30	花き第3回	花きの繁殖、ストック苗の八重鑑別（実技）※
7月9日（水）	10:00～12:00	土壤肥料第4回	内容調整中
	13:30～15:30	農業経営の基礎	農業経営の基本的な「考え方」「用語」「手法」
7月22日（火）	10:00～12:00	農業者による講話	内容調整中
	13:30～15:30	スマート農業	スマート農業の基礎知識及び機械操作体験等※
7月23日（水）	10:00～12:00	野菜第4回	野菜で新規就農する場合の検討事項、経営指標
	13:30～15:30	水田第4回	水稻の幼穂分化・出穂期の推定、生育状況評価の考え方について
8月6日（水）	10:00～15:00	有機農業第3回	野菜の有機栽培（及び郡山市内の有機栽培ほ場の視察）
8月19日（火）	10:00～12:00	果樹第4回	整枝・せん定及び土壌管理と施肥について
	13:30～15:30	花き第4回	花きの品質と保持、コギク等の生育状況確認※
8月26日（火）	10:30～11:30	有機農業第4回	喜多方市内の有機栽培ほ場の視察
8月27日（水）	10:00～11:50	鳥獣害対策	福島県における鳥獣被害の現状と対策の考え方について
	11:50～12:00	閉講式	

※は、スマート農業の内容を含む。

日程及び内容は変更になる場合があります。

詳しい場所などは、受講者の皆様に別途お知らせします。

(様式1)

受講願書

年 月 日

福島県農業総合センター農業短期大学校長

福島県農業総合センター農業短期大学の研修を受講したいので出願します。

研修名	【就農研修（中級）】		
ふりがな 氏名			
生年月日	昭和 平成 年 月 日 () 歳 ※ ※年齢は令和7年4月1日現在を記載	性別※ ※任意記載、未記入でも可	
住所	〒 —	都 道 市 区 府 県 町 村	
	(市区町村以下の住所を記入、ふりがなも記載してください)		
連絡先	メール アドレス		
	携帯番号		
受講希望 選択科目	ア 水田 イ 野菜 ウ 果樹 エ 花き オ 畜産 カ 有機農業 ※受講を希望される科目を○で囲んで下さい。複数選択も可能です。		
下記の内容を御確認のうえ、☑を入れてください。 <input type="checkbox"/> 必修科目は原則として受講する必要があること、理解したうえで申込みます。 <input type="checkbox"/> 受講願書（本様式）の他に、受講調書（様式2）も記入し添付しました。 <input type="checkbox"/> （宿泊希望者のみ）使用承認申請書に記入し添付しました。 ※事務処理の都合上、宿泊は令和7年5月19日（月）以降となります。 <input type="checkbox"/> （宿泊希望者のみ）宿泊希望日が満室等の理由により宿泊ができない場合でも 研修を受講します。			
農林事務所 への個人情報 提供可否	同意する 同意しない (○で囲んで下さい。)		

*御記入いただいた個人情報は講師等により共有されます。なお、農林事務所への情報提供に同意いただいた場合はその他の研修案内等のお知らせに使用する場合があります。これ以外の目的には使用いたしません。
メール、ファクス、郵送の方法でお申し込みされた方は受講願書が届いているか、本校に、御確認のお電話をお願いいたします。

(* 大 学 校 記 入 欄 月 日 氏 名)

(様式2)

受講調書

氏名 _____

次の設問の該当する箇所に○を付け、必要事項を記入してください。

なお、未記入部分があっても、抽選に影響はありません。

1 農業の知識・経験等 (複数選択可)			8 将来(現在)の就農形態		
両親が農家			親元就農(将来、親族の農業経営を継承)		
両親は農家ではないが、祖父母が農家			独立・自営就農(自ら農業経営を開始)		
非農家			雇用就農(農業法人等へ就職)		
農業関係の学校出身			特に決めていない		
農業関係の仕事に従事			その他()		
家庭菜園程度			9 就農後の自分以外の労働力		
農業体験程度			家族 人 / 雇用 人		
特にはない			10 農業を始める際に準備できる自己資金		
その他()			万円		
2 就農(予定)地			11 家族の状況		
市町村名()			配偶者あり		配偶者なし
			子どもあり		子どもなし
3 就農(予定)時期			12 (子どもがいる場合)人数・年齢		
令和 年 月頃 (年齢 歳)			人(歳、 歳、 歳、 歳)		
4 就農時の農地の確保見込みの有無			13 家族の同意		
ない			同意あり・協力あり		
ある ※下の該当に面積を記入(見込みを含)			同意あり・協力なし		
	確保済みの面積	親などの農地	借地	同意なし・協力なし	
水田	a	a	a	14 これまでの就農相談状況	
畑	a	a	a	県農業経営・就農支援センター	
5 就農後の住居			県農業総合センター農業短期大学校		
現在の住居と同じ			県農林事務所(農業振興普及部・普及所)		
転居予定(住居確保済み)			各市町村・その他農業団体		
転居予定(住居未定)			相談していない		
6 就農後の栽培(予定)品目と面積			15 受講理由(学びたいことなど自由記載)		
品目	面積	品目を選定した理由			
7 目標売上高					
就農してから5年後			万円/年		